



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.222 2021 December

今月の記事

Top News

- 国立大学法人等評価実務担当者説明会を開催
(オンライン開催) 1

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

- 2,350人から学士の学位授与の申請
—令和3年度10月期申請分— 2

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

- 18人から博士の学位授与の申請
—大学院博士課程相当の課程修了者—
..... 5

質保証連携

- 第3回東京規約締約国委員会会合・
第1回APNNIC会合をオンラインにて共同開催
..... 6

機構の窓

- 会議の開催状況 7
- 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応
について 7

主要行事日程

- Schedule（12月～2月） 8

TOP NEWS

○ 国立大学法人等評価実務担当者説明会を開催（オンライン開催）

当機構が令和4年度に実施する第3期中期目標期間の教育研究の状況の評価（中期目標期間終了時評価）について、円滑な実施に資することを目的として、国立大学法人及び大学共同利用機関法人の評価実務担当者を対象とした説明会を、11月18日（木）、11月24日（水）に開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインにより実施し、2日間あわせて89法人の関係者の参加がありました。

本説明会では、福田機構長からの挨拶の後、森評価事業部長から、達成状況報告書の項目・ポイント等の説明が行われ、続いて、勝又国立大学評価室長から、達成状況評価における共通方針、Q&A及び今後のスケジュールについて説明があり、説明後の質疑応答では、参加者から率直な意見や質問が寄せられました。

なお、今後、法人ごとの個別研修会を実施する予定となっています。



福田機構長挨拶（11月18日）

説明会の様子（11月24日）

※上記説明会の配付資料は、当機構の[ウェブサイト](#)に掲載しています。

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○ 2,350人から学士の学位授与の申請 —令和3年度10月期申請分—

短期大学、高等専門学校卒業者及び専門学校修了者等594人から、21専攻分野40専攻の区分にわたり学士の学位授与の申請がありました。

この申請に関して、令和3年11月8日（月）開催の学位審査会において機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、これを受けて学位審査会では、修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を担当する専門委員会の指定が行われました。

各専門委員会における修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を経て、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には令和4年3月末までに学士の学位を授与する予定です。

また、短期大学及び高等専門学校の特例適用専攻科修了見込み者1,756人から、9専攻分野18専攻の区分への特例による学士の学位授与の申請がありました。

この申請に関して、令和3年11月8日（月）開催の学位審査会において機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、これを受けて学位審査会では、修得単位の審査及び学修総まとめ科目の履修に関する審査を担当する専門委員会の指定が行われました。

各専門委員会における修得単位の審査及び学修総まとめ科目の履修に関する審査を経て、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には令和4年3月末までに学士の学位を授与する予定です。

<令和3年度10月期学士の学位授与申請者数>

(基礎資格別)

基礎資格	申請者数(人)
短期大学卒業者	536 [225]
高等専門学校卒業者	1,536 [1,531]
専門学校修了者	229
高校等専攻科修了者	4
大学中退者	30
飛び級	1
大学卒業生	10
外国資格	4
合計	2,350 [1,756]

(見込み申請者の内訳)

区分	申請者数(人)
短期大学専攻科修了見込者	524 [225]
高等専門学校専攻科修了見込者	1,539 [1,531]
合計	2,063 [1,756]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

(専攻の区分別)

専攻分野の名称	専 攻 の 区 分	申 請 者 数 (人)
文 学	英 語 ・ 英 米 文 学	11
	歴 史 学	3 [3]
	心 理 学	2
教 育 学	教 育 学	171 [116]
神 学	神 学	1
社 会 学	社 会 学	1
教 養	比 較 文 化	1
	地 域 研 究	1
	国 際 関 係	1
社 会 科 学	社 会 科 学	1
法 学	法 学	1
経 済 学	経 済 学	3
経 営 学	経 営 学	13 [10]
理 学	数 学 ・ 情 報 系	1
	化 学 系	1
	生 物 学 系	3
	総 合 理 学	1
薬 科 学	薬 科 学	1
看 護 学	看 護 学	314 [20]
保 健 衛 生 学	検 査 技 術 科 学	20 [11]
	臨 床 工 学	2
	放 射 線 技 術 科 学	14
	理 学 療 法 学	24
	作 業 療 法 学	14
	言 語 聴 覚 障 害 学	3
鍼 灸 学	鍼 灸 学	5
口 腔 保 健 学	口 腔 保 健 衛 生 学	60 [28]
	口 腔 保 健 技 工 学	8
柔 道 整 復 学	柔 道 整 復 学	1
栄 養 学	栄 養 学	34 [25]

専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数（人）
工 学	機 械 工 学	344 [341]
	電 気 電 子 工 学	512 [510]
	情 報 工 学	222 [216]
	応 用 化 学	171 [168]
	生 物 工 学	22 [22]
	材 料 工 学	28 [28]
	土 木 工 学	148 [148]
	建 築 学	83 [79]
	社会システム工学	10 [9]
農 学	農 学	1
家 政 学	家 政 学	4
芸 術 学	音 楽	36 [6]
	美 術	40 [16]
	演 劇	13
合 計		2,350 [1,756]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

○ 18人から博士の学位授与の申請 —大学院博士課程相当の課程修了者—

大学院の博士課程に相当する教育を行う課程として認定されている防衛医科大学校医学教育部医学研究科の令和3年9月修了者18人から、博士の学位授与の申請がありました。

この申請に関して、令和3年11月8日（月）開催の学位審査会において機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、これを受けて学位審査会では、論文の審査及び試験を担当する専門委員会として、医学・薬学専門委員会が指定されました。

専門委員会における論文の審査及び口頭試問を経て、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には防衛医科大学校を通して、博士（医学）の学位を授与する予定です。

<博士の学位授与申請者数>

認定課程名	専攻分野	申請者数 (人)
防衛医科大学校 医学教育部医学研究科	医学	18
合計		18

質保証連携

○ 第3回東京規約締約国委員会会合・第1回APNNIC会合をオンラインにて共同開催

令和3年10月14日（木）から15日（金）にかけて、第3回東京規約締約国委員会会合及び第1回 [アジア太平洋国内情報センターネットワーク（APNNIC）](#) 会合がオンラインで開催されました。

当初、令和2年10月に金沢での開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となり、この度オンラインでの開催となりました。

東京規約締約国委員会は「[高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約（通称：東京規約）](#)」の締約国が、互いに規約の実施を監督、促進、円滑にするための組織であり、委員会会合は第1回会合（規約発効から1年以内に開催）から5年間は毎年、以降は少なくとも3年ごとに開催されることとなっています。（東京規約第9.1条、第9.2条）

APNNIC（アブニック）は、東京規約の実際的な実施を支持し、支援するために同規約に基づき設立された国内情報センター（NIC）のネットワークであり、毎年会合を開催することとなっています。（東京規約第9.3条）

今回の両会合は、議長国である日本の文部科学省が主催し、ユネスコバンコク事務所が事務局を務め、当機構は共催機関として参画しました。また、委員会会合では文部科学省が、APNNIC会合では当機構高等教育資格承認情報センター（NIC-Japan）の堀田センター長が議長を務めました。

委員会会合では、ユネスコバンコク事務所より東京規約発効後の活動・成果として、締約国数の順調な増加、リモートワーク環境下での緊密な情報共有、欧州地域のネットワーク等との協同、アラブ諸国とのオンラインセミナー開催、アジア地域諸国へのキャパシティビルディング等が報告されました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大への対策として、オンライン学習・ブレンド型学習がこれまで以上に普及したことに伴う各締約国の状況について報告され、東京規約や世界規約に基づくオンライン学習・ブレンド型学習で得られた資格に対する公平な承認に向けた取組や質保証に関する課題等について言及がありました。

「[高等教育の資格の承認に関する世界規約](#)」については、世界各国で締結に向けた対応や検討が進められており、発効に近づきつつあることが共有されました。

APNNIC会合では、[APNNICポータル](#)ウェブサイトの開設等、ネットワーク設立以降の取組について報告されたほか、今後の活動やネットワークの発展に向けた提案など、活発な意見交換が行われました。

また、委員会及びAPNNICの次期（令和3年10月～令和4年後半）議長団が選出され、新たに議長となった中国のリーダーシップの下で、引き続き活動を進めていくことが確認されました。

両会合の参加者は、締約国及び東南アジアや中央アジアの非締約国からのオブザーバー参加を合わせ、19か国・約70名に及びました。

機構の窓

○ 会議の開催状況

- ・学位審査会

第3回 令和3年11月8日（月） ウェブ開催

議事

- 1 短期大学及び高等専門学校卒業者等に係る学士の学位授与の審査の付託について
- 2 認定課程修了者等に係る学士、修士及び博士の学位授与の審査について
- 3 短期大学及び高等専門学校の専攻科に係る認定の審査等の付託について
- 4 特例適用専攻科の変更の届出に係る審査の付託について
- 5 学士、修士及び博士の学位取得者数について
- 6 その他

○ 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応について

当機構では新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、政府により決定された「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を踏まえて令和3年11月までに予定されていた機構主催の各行事について、以下のとおり対応を行いました。

令和3年11月

開催予定日	行事名	対応	担当課
8日	学位審査会（令和3年度第3回）	ウェブ開催	学位審査課
15日～17日、 19日	令和3年度国立大学附属病院経営分析ワークショップ	ウェブ開催	大学運営 連携課
18日、24日	国立大学法人等評価実務担当者説明会	ウェブ開催	国立大学 評価室

主要行事日程

○ Schedule

12月

日	行事名	担当課
6日	NIC-Japanセミナーシリーズ「ベトナムの教育制度・高等教育資格」	国際課
12日	令和3年度10月期学位授与試験（面接）（東京地区）	学位審査課
19日	令和3年度10月期学位授与試験（小論文）（東京地区、大阪地区）	学位審査課
21日	NIC-Japanセミナーシリーズ「インドネシアの教育制度・高等教育資格」	国際課

1月

日	行事名	担当課
7日	大学ポर्टレートステークホルダー・ボード	評価企画課
21日	高等専門学校機関別認証評価委員会（第3回）	評価支援課
24日～ 2月18日	国立大学法人等評価実務担当者研修会（法人別）	国立大学 評価室
26日	大学機関別認証評価委員会（第3回）	評価支援課

2月

日	行事名	担当課
8日	法科大学院認証評価委員会（第3回）	評価支援課
21日	学位審査会（令和3年度第4回）	学位審査課
25日	令和3年9月認定課程修了者（博士）に係る学位記伝達式 ・講評	学位審査課

訪問調査

日	行事名	担当課
10月1日～ 12月10日	大学機関別認証評価訪問調査	評価支援課
10月13日～ 12月1日	高等専門学校機関別認証評価訪問調査	評価支援課



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

